

平成28年4月15日

各地区本部長 殿

神奈川県地域協会  
地域協会長 青 博孝

## 接地抵抗測定作業中における作業員墜落災害の発生について

東京電力㈱立川支社受け持ち区域におきまして、委託工事会社による接地抵抗測定作業中に作業員が柱上より墜落し負傷するという重篤な災害が発生いたしました。

発生原因及び対策につきましては、東京電力㈱にて確認対応中ですが、類似災害の発生防止を目的に情報提供をいたしますので、関係者への周知をお願いいたします。

### 記

#### 1. 発生概要

発生日時 : 平成28年3月28日 10:15頃

発生場所 : 東京都青梅市御岳 1-140 付近

被災者 : 47歳

傷害の状況 : 左足大腿部複雑骨折

被災時の状況:

被災者は、1名で作業に着手し13か所の測定を終了し当該柱へ到着し昇柱。

測定終了後、降柱するため電話線をかわそうとして安全帯ロープのナス環を外し移動した際、足を滑らせ墜落(4.8m付近)。

セーフティロープは未使用であった。

#### 2. 配電部門における類似災害発生防止に向けた留意事項

- ・安全帯昇降柱法の再徹底

○昇降柱時は、安全帯ロープならびにセーフティロープを確実に使用する。

#### 3. 添付資料

- ・【第1報】 接地抵抗測定作業中における作業員墜落災害.doc
- ・【現場写真】 接地抵抗測定作業中における作業員墜落災害.pdf

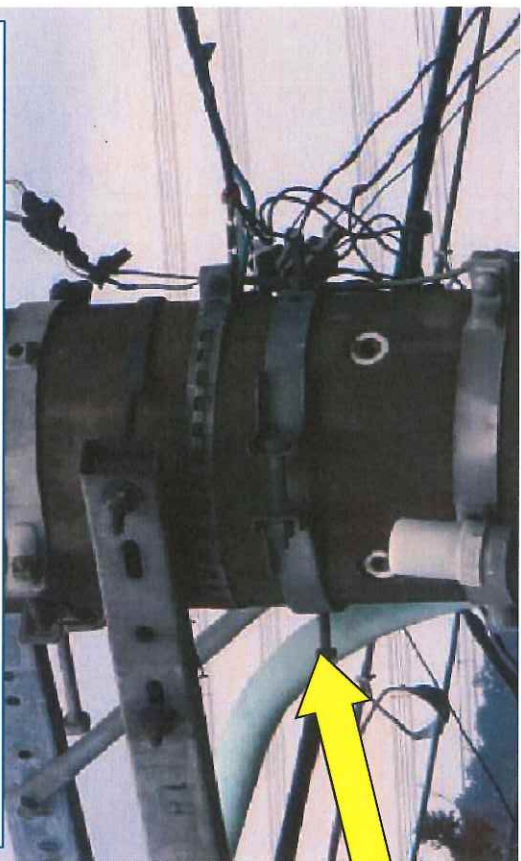
以 上

# 第 一 報

区分	請負	No.		種別		傷害程度			
発生日(曜日)		平成28年 3月28日(月)			時間	10時15分頃	天候	晴れ	
災害発生事業所		立川支社			場所	青梅市御岳1-140付近			
被災者	氏名		性別	男	年齢	47歳	経験年数	年 月	
	所属・会社	元請：T(株) 1次：T(株) 2次：(株)T				業態			
	傷害の状況	左足大腿部複雑骨折		全治等	調査中		本社主管部		
件名	配電線線路接地抵抗測定作業中、4.8M付近から墜落負傷								
発生状況	<p>【発生状況】(被災者およびY作業員からの聞き取り情報)</p> <p>被災者(作業責任者)は、Y作業員と2名で接地測定業務を実施するため7時55分頃事業所を出発し、8時50分頃現場に到着した。TBM-KY実施後、作業現場へ移動し作業に着手した。</p> <p>【発生時系列】</p> <p>7時55分 事業所出発</p> <p>8時50分 現地に到着後にTBM-KY実施しそれぞれの作業現場に分かれた。</p> <p>9時00分 作業開始</p> <p>10時13分 13カ所の測定を完了し、玉堂31号柱に到着し昇柱。</p> <p>10時15分 測定完了後。降柱時電話線をかかわそうとして安全带ロープナス環を外し降りようとした際に誤って足を滑らせて墜落(4.8M付近)した。(セーフティロープ未使用)</p> <p>10時16分 近隣のお客さまが緊急通報。</p> <p>10時25分 救急車が到着。</p> <p>10時30分 緊急隊員が被災者の携帯電話を使用して、Y作業員へ連絡。</p> <p>10時31分 Y作業員から2次：(株)Tへ災害事故発生の連絡。</p> <p>10時35分 2次：(株)Tよりへ1次：T(株)へ災害事故発生の連絡。</p> <p>10時38分 1次：T(株)から元請：T(株)へ災害事故発生の連絡。</p> <p>11時25分 八王子医療センター到着。(左足大腿部複雑骨折の診断)</p> <p>単独で作業していたため、墜落の状況を確認できない状況。</p>								
参考事項									
再発防止に向けての検討等									
過去の主な類似災害									

※ 網掛けの項目については記入不要

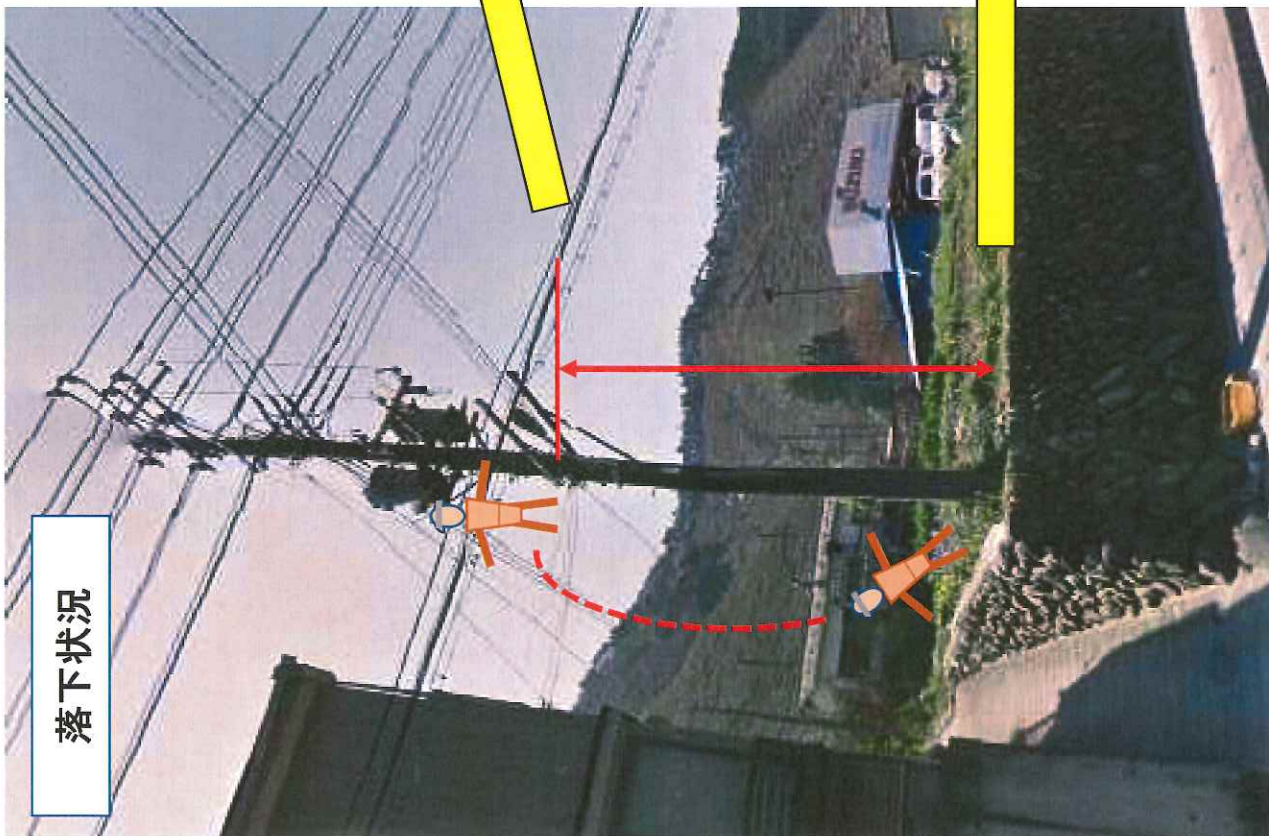
安全帯ロープかけ替え箇所



落下地点



落下状況



平成28年4月15日

各地区本部長 殿

神奈川県地域協会  
地域協会長 青 博孝

## 路面洗浄用ホースが通行車両に引っ張られ歩行者に当り転倒負傷について

東京電力(株)江東支社受け持ち区域内におきまして、地中ケーブル工事終了後の道路清掃中に、通行車両に清掃用のホースが引っかかり、跳ねたホースが歩行者に当り転倒負傷するという、重篤な公衆災害が発生いたしました。詳細につきましては、東京電力(株)にて現在調査中ですが、類似災害の発生防止を目的に情報提供をさせていただきますので、関係者への本事例の周知をお願いいたします。

### 記

#### 1. 発生概要

発生日時；3月28日(月)14時30分頃  
住 所；江東区白河4-4付近(江東区道)  
工事会社；K(一次請け；S建設)  
被災者；50歳代(男性)  
被災状況；右側頭部血栓、頭蓋骨折、後頭部打撲、肺挫傷(ICUにて入院中)

#### 2. 発生状況

NTT柱建替工事に伴う地中ケーブル工事が完了し道路清掃中、通行車両に清掃用のホースが引っかかり、そのホースが歩行者に当り転倒。頭部を道路に強打。(推定)

#### 3. 類似災害発生防止に向けた留意事項

- ・作業帯外へ、コードなどの機材を出して作業は原則実施しないようにすること
- ・やむなく電源ケーブルなどの資機材を作業帯の外へ施設する場合は、十分な養生や誘導員の配置による注意喚起や減速通行などの安全配慮を行うこと

#### 4. 添付資料

【速報】160328\_路面洗浄用ホースが歩行者に当り転倒負傷.pdf

以 上

# 路面洗浄用ホースが通行車両に引っ張られ歩行者に当り転倒負傷(速報)

区分： 架空線 ・ 地中線 種別： 配電線事故・停電・災害(公衆)人身・設備 ・ 施工不備 ・ クレーム ・ その他

## 1. 発生内容

- ◆発生日時 平成28年3月28日(月) 14時25分頃 (曇り)
- ◆発生場所 江東区白河4-4
- ◆工事件名 N T T柱元位置建替に伴うケーブル改修工事
- ◆工事内容 掘削・ケーブル移設(1日工事)
- ◆工事施工者 (株)K電工 G地中配電支社
- ◆協力会社 一次：S建設(株) 二次：K建設(株)  
作業責任者：R, K (30歳, 経歴11年) K (30歳, 経歴11年)  
作業員：T, H (60歳, 経歴11年), Y, K (47歳, 経歴25年)  
K, T (54歳, 経歴5年), H, K (47歳, 経歴2年)  
T, S (42歳, 経歴2年)  
交通誘導員：5名
- ◆被災者 T様 (男性50歳くらい)
- ◆発生状況 作業終了後の路面清掃の際、車道を横断するように敷設した路面洗浄ホースを歩行者用マットで養生した。通行車両がホースの上を通過した際、ホースが車両に引っ張られたため洗浄作業をしていた作業責任者がホース先端を把握出来なくなった。  
【以下推定】  
そのホースが勢いよく引っ張られ、通行中の被災者へ当たり転倒して路面に頭部を打ち付けた。右側頭部血腫、頭蓋骨折、後頭部打撲、肺打撲 (ICUにて入院中)  
消防・警察の出動状況：あり マスコミ：なし
- ◆被災状況
- ◆被害状況

## 2. 発生経過

- 09：45頃 現場到着後、TBM-RKV実施  
内容：危険要因 重機を接触して事故になる。  
具体的予防対策 オペレーターと誘導員で連携を取る。  
対策のポイント 合図・誘導よし。
- 10：00頃 作業着上
- 14：00頃 路面清掃開始
- 14：25頃 災害発生。K作業責任者は被災者の救護をあたるとともに、Y誘導員に119番要請、T誘導員110番要請。
- 14：26 119番通報。(誘導員 Yにて)
- 14：27 110番通報。(誘導員隊長 Tにて)
- 14：32頃 S建設 S担当よりK電工 Mチームリーダーに災害発生の連絡有。
- 14：35頃 救急車到着。
- 14：36頃 深川警察交番の警察官(氏名は不明)現場到着。
- 14：43頃 Mチームリーダーより東京電力(株)江東支社 地中配電建設GMへ災害発生の報告。
- 14：50頃 救急車で現場から墨東病院へ被災者を搬送。
- 15：00頃 深川警察署による現場検視開始。
- 15：13頃 K電工Mチームリーダー、T副長現場到着。
- 15：30頃 K電工A監督員、現場到着後、当該現場から墨東病院へ出向。  
(容態を確認するも、確認できず。)
- 16：00頃 K電工A監督員、墨東病院へ到着。  
K電工H副支社長、墨東病院へ到着。
- 17：15頃 警察による現場検視終了。
- 17：23頃 警察による現場検視終了。
- 18：09頃 K電工T副長、K作業責任者、S担当、T誘導員隊長、事情聴取のため深川警察到着。
- 20：15頃 K電工K支社長・K原事務員、墨東病院到着。
- 19：37頃 K作業責任者・T誘導員隊長の事情聴取開始。
- 21：25頃 K作業責任者事情聴取終了。
- 21：50頃 T誘導員隊長事情聴取終了。
- 22：40頃 被災者手術終了した旨を家族より連絡を受ける。

## 3. 発生概要

